

英 語

- I** **解答** 問 1. (ア)―① (イ)―④ (ウ)―② (エ)―③ (オ)―④
問 2. (a)―③ (b)―② (c)―④ (d)―② (e)―①
問 3. (あ)―① (い)―③ (う)―③ 問 4. ②, ③, ⑦ (順不同)

解説

《黒猫と割れた鏡》

問 1. (ア) 空所直後の文に、「迷信は百万以上あり，多くの人が少なくとも1つや2つ信じている」とあることから① alone を選ぶ。

(イ) 空所直後の文より，“トヨタ一家”が社名を“トヨタ”にしたことがわかる。よって正解は④。

(ウ) 空所直前の文では「塩をこぼすことは縁起が悪い」，空所を含む文では「塩を投げることは縁起がよい」と述べられていることから考える。

(エ) 「ばかげて見えるが，試合に勝つ手助けとなるなら，野球選手らは気にしない」という意味になる。

(オ) 「ほとんど全ての人少なくとも多少は迷信を信じている——自分はそのではないという人でさえも」という意味になる。

問 2. (a) register 「登録する」

(b) widespread 「広く普及した」

(c) reverse 「～を覆す」

(d) in general 「一般に」

(e) in danger of ～ 「～の危険があつて」 ① at the risk of ～ 「～の危険を冒して」 ② for fear of ～ 「～を恐れて」

問 3. (あ) 第 8 段最終 2 文 (Today, we no... we are polite.) の内容から正解は①。

(い) take chances は「賭に出る」。下線部(A)は「なぜわざわざリスクを冒すのか (冒さない)」という意味。最終段第 8・9 文 (Does she use...

she answers.) からも，この女性は紫のタオルを使わないことがわかる。

(う) ①「贈り物として4つセットのものをあげない」

第2段最終文 (Japanese people never …) に述べられている。

②「建物に13の数字を使わない」

第2段第4文 (In some parts …) に述べられている。

④「帽子を裏返しにかぶる」

第6段第8文 (In the United …) に述べられている。

問4. ①「鏡を割ることは世界中で縁起が悪いと考えられている」

本文中にこのような記述はない。

②「『4』という語は日本語で死と関連付けられるので日本で数字の4は縁起が悪い」

第2段第5文 (In Japan, the …) の内容に一致する。

③「画数が良い数字ではなかったため，トヨタ一家は自動車会社をトヨタにはしなかった」

第4段第2～最終文 (In 1937, when … and not “Toyodas.”) の内容に一致する。

④「世界のどの地域においても，塩は幸運をもたらすアイテムである」

本文中にこのような記述はない。

⑤「日本人は親が亡くなったときに悪運を振り払うために頭を2回ぶつける」

日本人の頭をぶつけることに関する迷信は第6段第5・6文 (When the Japanese … the first bump.) に記述がある。本文では「1回頭をぶつけることは親が亡くなることを意味するが，2回目に頭をぶつくと1回目を打ち消す」と述べられている。

⑥「アメリカの野球選手の中には，幸運のためにTシャツを裏返しにして着る人もいる」

第6段第8文 (In the United …) で「帽子を裏返しにかぶる」選手がいると述べられている。

⑦「1つの出来事が，ある国では幸運をもたらすと考えられ，別の国では悪運をもたらすと考えられているかもしれない」

第7段第1文 (Because there are …) の内容に一致する。

⑧「誰かが結婚するとき，多くの人は彼らの幸せを願って白いタオルを贈

る」

結婚祝いに贈られた白いタオルの話は第9段に述べられているが、これは例としての話で、一般的な話ではない。

- II** **解答** 問1. (ア)―① (イ)―③ (ウ)―② (エ)―① (オ)―②
問2. (a)―② (b)―② (c)―① (d)―② (e)―④
問3. (あ)―① (い)―③ 問4. ③, ④ (順不同)

解説

《人力車に惹かれる日本人女性》

問1. (ア) ① as long as ~ 「～である限り」 ② as well as ~ 「～と同様に」 ③ even if ~ 「たとえ～だとしても」 ④ unless ~ 「～でない限り」
(イ) 空所直後に… and joined us 「私たちの仲間に入った」とあることから、③ followed 「続いた」を選ぶ。

(ウ) ① Far from ~ 「～からほど遠く」 ② In addition to ~ 「～に加えて」 ③ Instead of ~ 「～の代わりに」 ④ Thanks to ~ 「～のおかげで」

(エ) 空所を含む文は「サクライの友人や家族は、彼女の(エ)を支持しなかった」となる。第4段第4・5文(“I’ve watched many… the 20-year-old said.)の発言内容より、彼女が車夫(人力車の引き手)になることを決めたとわかる。よって① choice 「選択」が正解。

(オ) 空所直前では「この仕事は外から見れば素晴らしいもののように見える」、直後では「何度か苦しいときがあった」と述べられていることから、② but を選ぶのがふさわしい。

問2. (a) deny 「否定する」

(b) seek 「探し求める」

(c) earn 「稼ぐ」

(d) increase their popularity 「人気を増す」 ① be professional 「専門的になる」 ② become well known 「よく知られるようになる」 ③ get more workers 「もっと労働者を得る」 ④ post pictures 「写真を投稿する」

(e) confidence 「自信」

問3. (あ) ① 「東京人力車の車夫の約30パーセントが女性である」

第2段第3文(The company says…)に述べられている。

(い) ③「車夫になるためのトレーニングは、ソーシャル・メディアで見ることができる」

第4段第4文 (“I’ve watched many …) より、正しいとわかる。

問4. ①「東京人力車の社長は女性向けの特別な会社を作った」

本文中にこのような記述はない。

②「車夫は普通、平均時速 20 km のスピードで走る」

第3段第2文 (The pullers walk …) では「1日に平均して 20 km の距離を歩いたり走ったりする」と述べられている。

③「今日、応募した人全員が車夫の仕事を得られるわけではない」

第3段最終文 (Tokyo Rickshaw noted …) の内容に一致する。

④「矢野汐織は子どもを産んでから仕事に戻った」

第5段第4文 (She took a …) の内容に一致する。

⑤「ときに男性車夫を断る人もいる」

本文中にこのような記述はない。第5段第6文 (“This job looked …) では、「…男性車夫がよいと、拒絶されたときを含め、苦しいときもあった」と述べられており、女性の車夫を断る人がいることはわかる。

III

解答

- (1)—② (2)—① (3)—① (4)—④ (5)—③ (6)—④
(7)—① (8)—③ (9)—② (10)—③

解説

(1) 分詞構文。文の主語は Tokyo Tower なので、② Standing を選び、「東京タワーは東京の真ん中に 333 メートルの高さで立っていて…」とするのが正しい。

(2) 差を表すときには前置詞 by を用いる。

(3) ① as well as ～ 「～だけでなく」

(4) ① before と ② by the time は「～までに」という意味で、ある時点よりも前に起きた事柄を述べるときに用いる。④ until は「～までずっと」という意味で、ある時点までの継続を表す。ここでは「私がレポートを終えるまでずっと待っていた」となるように④ until を選ぶ。

(5) mind は目的語に動名詞をとる。

(6) 「～を使って」と使用する道具を述べるときには前置詞 with を用いる。

- (7) when they arrived at the station 「彼らが駅に着いたとき」という過去の出来事より前のことを表すので過去完了形を選ぶ。
- (8) 「～おきに」というときには every を用いる。
- (9) surprise 「～を驚かせる」
- (10) ① in order to ～ 「～するために」 ② other than ～ 「～以外の」 ③ rather than ～ 「～よりもむしろ」 ④ so as to ～ 「～するために」

IV 解答 (2番目・4番目の順に) (ア)―②・③ (イ)―②・⑤
 (ウ)―⑤・④ (エ)―②・③ (オ)―②・⑤ (カ)―③・④
 (キ)―③・② (ク)―②・① (ケ)―④・⑤ (コ)―④・⑤

解説

- (ア) The girl I saw must be (Emily.)
- (イ) Remember not to open the door even if (someone comes tonight.)
 remember to *do* 「～するのを覚えておく」 「～しないことを覚えておく」は remember not to *do* で表す。
- (ウ) (Fred,) are you familiar with the rules (of American football?)
 be familiar with ～ 「～をよく知っている」
- (エ) (I) told my son to stay in (the house because of the snow.)
 tell A to *do* 「A に～するように言う」
- (オ) (Thank you) for helping me with my homework (today.)
 thank you for *doing* 「～してくれてありがとう」 help A with B 「A (人など) が B (事柄) するのを手伝う」
- (カ) (The) number of foreign tourists visiting (Kyushu has been growing.)
 the number of ～ 「～の数」 visiting 以下は分詞の後置修飾で foreign tourists を修飾する。
- (キ) (I) was spoken to by a stranger (in front of the station.)
 speak to ～ 「～に話しかける」の受動態 was spoken to に、動作主を表す前置詞 by が続いている。
- (ク) (All) you have to do is (get ready for school.)
- (ケ) (When I was seven, I) played tennis for the first (time.)

for the first time 「初めて」

(コ) It took me two hours to (get to the new restaurant.)

It takes *A* *B* to *do* 「*A* (人) が～するのに *B* (時間) かかる」